

平成30年度第4回八幡地域協議会会議録（HP版）

日 時 平成31年3月4日（月）午後1時30分～午後2時34分

場 所 八幡タウンセンター 第3・第4会議室

（委員側出席者12名）

1号委員 佐藤政義 相蘇照子 池田満好 本多秀之 後藤正一

荒生明美 石川正志 小松久美子 佐藤康晴

2号委員 小松幸雄 高橋知美

3号委員 池田香

欠席委員 丸藤祐一

（市側出席者4名）

八幡総合支所：支所長（兼）地域振興課長 後藤啓、建設産業課長 伊藤将人

建設産業課長補佐 村上秀俊、地域振興課長補佐 鳴瀬勉

傍聴者： なし

記録： 鳴瀬

議事日程

～今年度の市長への提言内容について、他～

- 1 開会
- 2 会議録署名委員の指名（小松幸雄委員）
- 3 会長あいさつ
- 4 協議
- 5 報告
- 6 その他
- 7 閉会

【協議の概略及びその結果】

今年度の第4回目となる地域協議会は、3月25日に予定している旧三町の地域協議会の市長報告会に提出する提言の内容を協議する場となり、近い将来、建て替えが予定されている八幡体育館の避難場所としての機能の充実等、4件を提言することで決定した。

また、報告事項として平成31年度酒田市当初予算（案）の八幡地域に関連した事業の概要が報告された。

1 開会

○高橋知美副会長 本日はお忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。

これより、平成30年度の第4回目の地域協議会を開催します。本日、都合により欠席の委員は、丸藤祐一委員の1名です。

2 会議録署名委員の指名

○高橋副会長 次に次第の2、会議録署名委員の指名を行います。番号順ということになっていますので、今回は12番の小松幸雄委員にお願いしたいと思います。佐藤委員、よろしくお祈いします。

○小松幸雄委員 はい。

3 会長あいさつ

○高橋副会長 それでは、会議次第に従いまして、池田会長からのあいさつをお願いします。

○池田満好会長 平成の元号もあとわずかとなり、今日がこのメンバーでの最後の協議会になりますが、これまでのご協力に深く感謝申し上げます。この委員の任期は3月までですが、地域のために引き続きいろいろな形でご協力いただければありがたいと存じます。

○高橋副会長 それでは、これより協議に入ります。会長が議長となり進めていただきます。

○池田議長 今日の協議の内容については、3月25日に開かれる地域協議会の市長報告会に提出する案件の協議になります。

4 協議

○池田議長 それでは、早速ですが、次第4の協議（1）今年度の市長への提言の内容について事務局より説明願います。

○後藤啓八幡総合支所長

～資料1「酒田市長への提言書（昨年分）」、資料2「平成30年度八幡地域協議会活動報告書」、資料3「昨年の市長報告会での会長等と市長との意見交換の内容」、資料4「提言

及び市長の回答（過去5年間）」をもとに説明～

○池田議長 ただ今、事務局から説明がありましたが、質問等があればお願いします。

○相蘇照子委員 八幡体育館の避難所機能の件は載せてもらいたい。

○池田香委員 雨が降ると危険性がある荒瀬川の件を一番上に上げてもらいたい。

○池田議長 昨年の荒瀬川の災害復旧工事は2本、発注が終わっている。残り2本が残っているが、それに中州を取る工事があると思われる。最上川も4回くらいに分けて、中州を取る工事の予定がある。

○高橋知美委員 中州を取る工事の仕方をお聞きしたい。それによって、川の流れが変わる可能性がある。

○池田議長 河川の流れを変えると護岸が壊れる可能性があるので、そこを考慮しながらやっているだろう。

○佐藤康晴委員 ライトアップの報道の効果か、玉簾の滝は年間2万人を超す人が来ていると聞いている。一方で、ライト器具の老朽化により地元では苦慮しているという。行政で支援しないと維持するのが難しいのではないか。

○池田議長 ライトアップの電気料金はどこで払っているのか。

○伊藤建設産業課長 観光地の一つとして位置付けされており、観光物産事業実行委員会より地域に7万円くらい援助している。主管課より、来年度予算でトランスやライトの球を替えたいとの話は聞いている。

○佐藤康晴委員 升田のスキー場を廃止したが、跡地の整備はどうなるのか。

○後藤支所長 スキー場振興会で対応します。

○小松久美子委員 ジオパークの関係で、所々に看板も立っているが、トイレの整備が全然進んでいない。毎回、話が出ているが、どうなっているのか。

○池田議長 トイレの件は昨年の市長報告会でも話をしている。

○高橋知美委員 経験から3～4回は要望しないと行政に浸透しない。言い続けることが大切である。

○佐藤康晴委員 逆に「何年以内に実施」といった回答を求めることは不可能か。

- 後藤支所長 具体的なジオパークの整備計画の中には、トイレ整備はまだ入っていない。
- 池田議長 行政と企業は違う訳だが、企業の場合は「これをやります」となると、必ず「いつ頃まで出来るのか」となり「何年後まで」と答えざるを得なくなる。一方、行政は市民の税金を使つての事業であり、合併特例債も数年後には終了し、使える金額も制限があるというが、あのトイレは問題である。他の観光地に行くと、トイレが立派で驚く。やはり、言い続けることが大事である。トイレの話は観光関係であり、今年も話をしたい。
- 佐藤康晴委員 送電線のルートの話だが、日向川の南側になるという。前は、北側で、鳥海山にネックレスをかけたようなルートだった。
- 後藤支所長 以前、示されたルートは奥山林道沿いで来るような格好だったが、右岸か左岸かは記載されていなかった。
- 佐藤康晴委員 せっかくの観光スポットに送電線があることには景観上良くない。
- 後藤正一委員 大沢地区の送電線はまだ設計の段階と聞く。
- 池田議長 業者から「最短コースでつなげたい」とは聞いているが、景観を損ねるようではまずい。
- 池田議長 今年度の提言として、主な協議内容の4件を上げてよろしいか。(※以下の4件
①八幡の観光振興について、②八幡体育館の建設について、③安田バイパスについて、④荒瀬川の危険性について)
- 委員一同 ～異議なし～

5 報告

- 後藤支所長 ～平成31年度酒田市当初予算(案)の概要の資料をもとに八幡地域に関連した事業を報告～
- ・平成31年度予算の総額が521億円(30年度予算比△6億円)
 - ・学校空調設備整備事業(小中学校)
 - ・パークゴルフ場整備検討事業 360千円(八森サッカー場をパークゴルフ場コースへ改修)
 - ・客船受入事業 1,685千円(5回を予定、9月16日予定のMSCスプレミダ号は乗客4,000)

人近く、乗員で1,400人の規模)、鳥海やわた観光とも打ち合わせをして、八幡にも足を運んでもらうような施策を検討中。

- ・大沢地区、南部地区、田沢地区地域づくり推進モデル事業 3地区事業計 16,720千円
- ・日向コミュニティ・ジオカフェ事業 3,748千円 (株良品計画がアドバイザーになり日向コミセンにカフェを7月にオープン予定)

○池田議長 ただ今、事務局から説明がありましたが、質問等があればお願いします。

○佐藤政義委員 八森サッカー場をパークゴルフ場にするとのことだが、10年くらい前だがサッカーの応援で来る人達のために、森林を伐採して駐車場にしたいとの市から話があった。その後、土砂崩れになった場所もあり、森林の伐採については、地域住民の声を聞いていただきたい。

○後藤支所長 今回の計画については、新たに駐車場を周辺に造成する予定はない。大会等で駐車場が必要な場合は、野球場の駐車場等からシャトルバスを運行する予定で検討している。サッカー場の地形変更もパークゴルフの愛好者の皆さんと協議して、必要最低限の形状変更に留める予定である。

○佐藤政義委員 18ホールある現在のパークゴルフ場のコースが変更になるということか。

○後藤支所長 今の所はそのまま、更に上にコースを作る。

○池田議長 サッカーは出来なくなるということか。学校でも使っていないのか。

○後藤支所長 最近、サッカーの大会も行ってなく学校でも使っていない。

○池田議長 以前、国交省で道路工事のために八幡の山を崩して土を運ぶ計画があり、何回もやった工事前の説明会で大変もめたことがあった。サッカー場の駐車場についても地域の猛反対があった。

○佐藤政義委員 せっかくジオパークに認定された訳であり、自然と共生しなければならない。

5 その他

○佐藤政義委員 豪雨による舞鶴橋の損壊は、新年度に補修するということか。

- 伊藤将人建設産業課長 正確な情報はまだ聞いていないが、そうなると思う。
- 佐藤政義委員 現在、川沿いの遊歩道が土や泥で通行に支障があり、仮設業者に言っても
らいたい。
- 池田議長 復旧工事については、県で年度内に発注したいとのことだった。
- 高橋知美委員 土手沿いの遊歩道の向かいの反対の荒町側の堤防の道路だが、うねって崩
れそうな所があり、車で通行するにも危ない。中学生も歩いている。危機管理面からも、
土手を維持する上でも大事であり調査していただきたい。
- 佐藤政義委員 舞鶴橋の上流の部分で、のり面が崩れている。
- 池田議長 舞鶴橋と八幡橋の間である。
- 伊藤課長 その場所は市道だが、堤防を工事するとなると県との協議が必要になる。
- 池田議長 他にございますか。
- 佐藤康晴委員 高原牧場は閉鎖するのか。
- 伊藤課長 結論はまだ出ていない。ヨーグルト用の生乳を他から購入の検討もある。
- 佐藤政義委員 「鳥海高原ヨーグルト」の名称も変わるのか。
- 伊藤課長 そうなる。
- 佐藤政義委員 人口減少がヨーグルトの消費にも影響しているのだろう。
- 池田議長 他に何かございますか。
- 池田香委員 子どもに携帯電話を持たせる関係で、使い方を間違えると大変なことになる
ということを教える場を小学生のうちから設けることはできないか。
- 石川正志委員 中学校では親子の研修を行っている。
- 高橋知美委員 小学校でもやっているが、それが身についているどうかは別である。
- 池田香委員 そういったものを教える機会は大切である。
- 高橋知美委員 子ども達が携帯電話を使用する場合、制限するフィルターがあるので、徹
底すれば効果がある。それは親がやることになるので、学校の集会等でやり方を覚える場
を設けてはどうか。
- 池田議長 他に何かございますか。

○石川正志委員 4月から、ぐるっとバスの産直たわわに寄るルートが変わるとのことだったが、買い物難民対策とのことだったが、朝9時頃の便で来ても帰りの便の時間が3時間後になっている。実際に使用する人の立場からすると、30分後から1時間弱後でないと買い物難民対策にならない。組合長は市に要望していると聞いた。

○伊藤課長 その話は組合長から重々聞いているが、現在の時刻の中で伸ばした関係でそうになった。再来年度、時刻表をまた改正する関係で、来年度に各地域から委員を出していただき検討委員会を発足し、その場で論議したい。組合長からは、駐車場の関係でバスを敬遠する話もあるが、再来年度に向けて来年度に調整したい。

○石川正志委員 利用者がいないのに入って来るといったイメージもある。

7 閉会

○高橋副会長 それではこれもちまして、第4回目の地域協議会を閉会いたします。委員の皆さん、市長さん、事務局の皆さんご苦労様でした。

以上